

令和8(2026)年度 学校経営方針

伊賀市立成和西小学校

《学校教育目標》

子どもたちが主体的・協働的に学ぶことで確かな学力を身につけ、自他の人権を尊重するとともに、未来に夢や希望をもって生き生きと活動する学校づくり

学校経営の理念

学ぶ楽しさや、わかる喜びを実感できる授業をつくり、子どもたちが主体的に学ぶ学校（学力）

子どもたちが人権への理解を深め、自分や仲間の人権を守るための行動ができる学校（人権）

どの子どもも夢や希望をもって生き生きと活動し、自己肯定感に満ちあふれた子どもを育てる学校（キャリア）

学校・家庭・地域が一つとなり、子どもを育てる学校（地域とともにある学校づくり）

健康で明るく子どもも教職員も元気な学校（安全安心な学校、働き方改革）

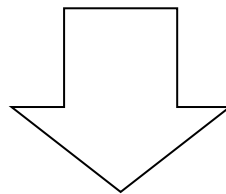
・主体的、協働的に学ぶ子どもを育成する。
・学ぶ楽しさとわかる喜びを感じ、探究的な授業の創造
・基礎的基本的な学力の確実な定着を図る。
・書く、話す、聞く活動を中心に言語活動を重視した授業づくり、少人数の特性を生かした授業づくりを進める。

・子どもたちが互いの人権を尊重する態度や行動力を育てる。
・自尊感情を高め、自己実現に向けた意欲を育む。
・子どもや地域の人権課題を的確に把握し、家庭・地域と連携して人権教育を進める

・どの子どもにも居場所があり、夢・希望・目標をもって、生き生きと活動できる学校をつくる
・将来の社会的自立に向けた資質・能力を育てる。

・保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校家庭・地域が一体となった教育活動を進める。
・地域住民の知識や経験、技能を活用した教育活動の推進
・コンプライアンスを自分事として捉え、不祥事根絶に向け取り組む学校

・健康、安全で活力ある生活を送るため、健康安全教育を充実する。
・教職員が、健康で元気に教育活動に専念できる職場づくりをする。
・チームワークを大切に、協力・協働できる職場づくりに努める。



《めざす子ども像》

- 「自ら学ぼうとする」力を身につけ、互いにつながり合おうとする子（学力）
- 「自分」も「仲間」も大切に、人とのつながりを深めようとする子（人権）
- 自分の目標をもち、より良い学校生活をめざして自主的に行動する子（キャリア）

重点目標

学ぶ楽しさと、わかる喜びが実感できる学校に(学力)

- 探究的な学びを大切にした授業改善に努める。
- 書く、話す、聞く活動や表現活動(言語活動)を中心にした授業づくり
- 少人数の特性を生かした授業づくり
- 基礎基本の学力の定着をめざす。
- 全国学調、みえスタディ・チェックの定着状況を把握し、一人一人に応じたきめ細かな指導
- 対話を通じて考えを広げ深めるためのペア・グループ学習の充実
- ICT機器・タブレット PC の効果的な活用
- 英語教育の推進・充実
- 「読書を通じた学び」を進めるための読書活動推進
- 家庭・地域と連携した家庭学習・読書習慣の定着

一人一人の存在や思いが大切にされる学校に(人権)

- 人権教育カリキュラムに基づく人権・部落問題学習の総合的・系統的な推進
- 思いを出し、お互いの存在を認め合って、安心してすごせる学級づくり
- 特別支援教育の推進・充実
- 国際理解教育、福祉教育(手話・点字等)の推進
- 「自分やくらし」を綴る取組
- 性・命に関する教育の推進
- 家庭・地域との連携による人権教育の推進

自主的に行動し自立を育む学校に(キャリア)

- 基本的生活習慣の定着(あいさつ、学習規律等)
- 時間いっぱい掃除をがんばる子を育てる。
- 児童会活動や全校集会・委員会活動の自主的運営及び充実
- 月別生活目標の励行
- 縦割り班活動の充実
- 地域に根付く企業の見学や聞き取り学習
- 地域の福祉施設での体験学習
- 地域団体との連携を活かした農業体験学習
- キャリアパスポートの推進

保護者・地域とともにある学校に(コミュニティスクール)

- 学校通信・学級通信・保健だより等を通しての情報発信
- 授業参観、学級懇談会、学習発表(さくら集会)の充実
- 教材・人材等地域の教育力の活用
- PTA活動の充実及び保護者との連携
- 学校運営協議会との協働
- 学校ホームページの充実
- 教職員のコンプライアンスを確立し、保護者・地域住民に信頼される学校づくり

健康で元気に活動できる学校に(安全・安心な学校づくり)

- 安全教育・安全指導の推進・充実
- 登下校及び学校生活での児童の安全確保
- 健康教育の充実
- 食教育及び給食・保健指導の充実

(働き方改革)

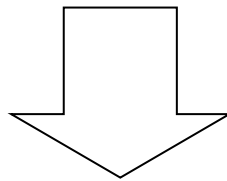
- 教職員が健康で元気に働ける職場づくり
- 報告・連絡・相談を確実にに行い、チームワークを大事にして、教職員が組織的に協力・協働できる職場づくり
- 「伊賀市立小中学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」をふまえた職務の効率化と総勤務時間の縮減

【活動指標】

- ①設定した日の定時に退校できた職員の割合 100%
- ②放課後に開催して 60 分以内に終了した会議の割合 100%

【成果指標】

- ①年 300 時間を超える時間外労働者数 0 人
- ②1人当たりの月平均時間外労働 30 時間以下
- ③1人当たりの年間休暇取得日数 15 日以上



具体的な子どもの姿

せ

せっせと遊ぶ子

- ルールを守ってなかまと一緒に元気に遊ぶ。

(人権)

い

いいところを見つかる子

- 自分やなかまのいいところを見つける。(人権)

わ

わかるまで勉強する子

- わかるまで根気よく学習する。

(学力)

に

にこにこ

あいさつする子

- 心のこもったあいさつをする。

(キャリア)

し

しっかり

掃除をする子

- 時間いっぱいしっかり掃除する。

(キャリア)

